地域創生プロフェッショナル人材育成プログラム(案)

【目的】

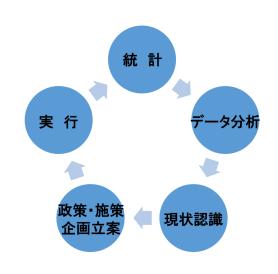
国においては、R5年度から「デジタル田園都市国家構想総合戦略(以下「総合戦略」)」 がスタートし、これにともない地方版総合戦略の改定が求められています。

総合戦略は、テレワークの普及や地方移住の関心の高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化し、デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」をめざしており、これらの実現に向けては、デジタル実装の基礎条件を整備し、社会課題を解決する4つの取組方針*が示されています。

- ①地方に仕事をつくる ②人の流れをつくる ③結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④魅力的な地域をつくる

自治体においては、それぞれの地域が抱える 社会課題を、地方公共団体を中心に議論、 認識した上で課題解決を図るための、自らの 地域ビジョン(地域がめざすべき理想像)を描 き、デジタル技術を活用しつつ、エビデンスに基 づいた政策の企画立案を行い、4つの取組を 地方公共団体の枠組みを超えた地域間の連 携も組み込みすすめることが求められています。

このような状況の中においては、右図で示す 【統計→データ分析→現状認識→政策・施策 の企画立案→実行】のサイクルを回し続けることが必要であり、これまで以上に情報分析、企 画立案、調整能力の向上が求められます。



これらをすすめるのは「市職員」であり、地域創生をさらに加速・深化させる取組の一つとして、 「地域創生プロフェッショナル人材育成プログラム(=伊賀創生研究会)」を立ち上げます。

【対象職員】

情報分析能力、企画立案能力、調整能力の向上をめざす市職員

【募集人数】

上限なし

【実施期間】

6月~1月(8ヵ月)

- ※4月の市政運営会議で実施について報告 →5月募集
- ※2月の市政運営会議で結果報告

【アドバイザー】

河上泰之氏(伊賀市DXアドバイザー)【予定】

【予算措置】 報償費299千円(@40,000円×4回+旅費+宿泊2回)

【プログラムの概念図、スケジュール】

別紙のとおり

地域創生プロフェッショナル人材育成プログラム(案)

プロフェッショナル人材とは(内閣府HPから抜粋)

「地域企業の経営者の右腕として、新たな商品・サービスの開発、その販売や開拓、個々のサービスの生産性向上などの取り組みを通じて、企業の成長戦略を具現化していく人材」とされている。

これを「市における新たな施策の開発、運営、改善、改革などの取り組みを通じて市の成長戦略を具現化する人材」として置き換え、R5年度から、本市の地域創生をすすめるための取り組みの一つとして「地域創生プロフェッショナル人材育成プログラム(= 伊賀創生研究会)」を実施する。

■プログラムの概念図



講義・助言・アドバイス

河上DXアドバイザー

- •対面講義: 4回程度
- ・オンラインサポート:最大週1回 ※業務時間中のため上司の了解を得てください。
 - ※美務時间中のにの上可の「脾を侍(く)

修了後は…

・業務へ活用していただくほか、今後の研究会のアドバイザーとして、また地域創生課が行う研究やプロジェクト検討へのアドバイザーとして協力していただくことを想定しています。

<(仮称)伊賀創生研究会プログラム案>

- ○座学(仮)
 - ・行政計画を自分のモノにするために
 - ·統計、分析、思考
- ○グループワーク
- ○報告レポート作成





- ・本プログラムは、地域創生課が 事務局としてサポートします。
- ・修了後も、地域創生課が関わり を継続し必要に応じてサポートを 行います。

■プログラムのスケジュール

受講生募集 R5.4~5

伊賀創生研究会 【座学、グループワーク】 R5.6~R6.1(8ヵ月程度) 市政運営会議 で報告 R6.2 いよいよ始まる。新プログラム

伊賀創生研究会

2023年 START 結構、本気です。



伊賀創生研究会 〈受講生募集〉

- ○2023年、国において「デジタル田園都市国家構想総合戦略」がスタートしました。
- ○自治体においては、自らの地域ビジョンを描き、デジタル技術を活用しつつ、エビデンスに基づ いた政策の企画立案を行い、地方公共団体の枠組みを超えた地域間連携も組み込みすすめ ることが求められています。
- ○人口減少の中においても「魅力的で、持続可能ななまち」であり続けるためには、常にく統計 データ分析→現状認識→政策・施策の企画立案→実行>のサイクルを回し続け、地域創生 を加速・深化させていくことが必要です。
- ○これまで以上に自治体の情報分析、企画立案、調整機能の向上が求められる中、今回、 施策の開発、運営、改善、改革などの取り組みを通じて市の成長戦略を具現化する人材 (=プロフェッショナル人材)の育成プログラムを立ち上げました。

【対象職員】情報分析能力、企画立案能力、調整能力の向上をめざす職員

【募集人数】 上限なし

【実施期間】約8ヵ月(6月~1月)

【プログラム内容】 プログラム概念図をご覧ください

【アドバイザー】 河上泰之氏(伊賀市DXアドバイザー) 【予定】

【募集期間】 2023年●月●日まで

【応募方法】Logoフォームで応募してください

※応募動機、本プログラムで向上させたい能力、あなたが考える地域創生のために必要な 要素などを記入いただきます。

【問合せ先】 企画振興部地域創生課 Tel:22-9623

■プログラムの概念図



く(仮称)伊賀創生研究会プログラム案>

- ○座学(仮)
- ・行政計画を自分のモノにするために
- •統計、分析、思考
- ○グループワーク
- ○報告レポート作成



講義・助言・アドバイス

河上DXアドバイザー

- ·対面講義: 4回程度
- ・オンラインサポート:最大週1回 ※業務時間中のため上司の了解を得てください。



修了後は…

・業務へ活用していただくほか、今後の研究会 のアドバイザーとして、また地域創生課が行う研 究やプロジェクト検討へのアドバイザーとして協力し ていただくことを想定しています。



・本プログラムは、地域創生課が 事務局としてサポートします。



・修了後も、地域創生課が関わり を継続し必要に応じてサポートを 行います。